

家庭クラブについて

学校家庭クラブ活動とは、家庭科で学んだ知識や技術を生かして、学校生活や地域の生活に目を向け、課題を見いだし、問題点の改善や生活の充実向上をめざして生徒が主体的に取り組み問題解決的な学習活動です。この活動は特別活動の部活動とは異なり、家庭科の教科としての活動です。授業で家庭科を学んでいる人全員が家庭クラブ員、履修が終わった人は準クラブ員です。

各ブロックの代表が、ホームプロジェクトや学校家庭クラブ活動の研究発表を行う全国高等学校家庭クラブ研究発表大会や、各都道府県の代表が交流を行う全国高等学校家庭クラブ指導者養成講座も毎年実施されています。

本校においても後期課程にて家庭クラブ活動をおこなっています。「創造・勤労・愛情・奉仕」の4つの精神を活動の柱とし、学校や地域の生活をよりよいものにしようと、様々な実践活動に取り組んでいます。

令和7年度の主な活動

- 5月 校内家庭クラブ総会
- 6月 徳島県高等学校家庭クラブ連盟代議員会(オンライン参加)
- 7月 徳島県高等学校家庭クラブ連盟総会(書面審議)
- 徳島県高等学校家庭クラブ研

研究発表大会

全国高等学校家庭クラブ研究発表大会(三重大会)
徳島県高等学校家庭クラブリーダー研修会

8月

- 城ノ内祭展示・販売
- ワークシヨップ
- ユネスコ世界寺子屋運動の紹介

- 地産地消の商品販売
- 各種コンクール・コンテストへの参加

【参加内容】

- 10月 全国高校生料理コンクール
- ・ジュニア料理選手権
- ・健康レシピコンテスト
- ・お弁当甲子園
- ・クリエイティブコンテスト
- ・「早寝早起き朝ごはん」呼びかけPOP
- 「めざせ！食品ロス・ゼロ」川柳コンテスト参加
- 1月 ユネスコ世界寺子屋運動書きそんじハガキ回収

全国高等学校家庭クラブ研究発表大会

7月31日・8月1日に三重県の四日市市文化会館で開催された、第73回全国高等学校家庭クラブ研究発表大会に行ってきました。家庭科の学習で学んだことを各自の生活に生かして課題解決に取り組む「ホームプロジェクト」の部と、学校や地域における生活の問題点を探り、充実や向上を目指して活動に取り組む「学校家庭クラブ活動」の部について、全国

7つのブロックから選ばれた生徒・学校の発表がありました。どの取組も素晴らしい、他県の高校生の活動を知ることができ、とても貴重な機会となりました。また生徒交流会も開催され、三重県の伝統工芸である「伊勢型紙」を使ったステーション体験をしたり、他県の高校生とワークシヨップを行ったりしました。

徳島県からは7校9名の生徒と一緒に参加していました。最初はぎこちない挨拶から始まりましたが、自然と話ができるようになり、笑顔で歓談する姿も見ることができました。参加した本校生徒からは「この大会を通して、自身の生活課題を見つけ、解決方法を見つけ、実行する能力を身に付けたいと思いました」という感想がありました。今回の経験を家庭生活・学校生活の充実向上や探究活動等に生かしてほしいと思います。



徳島県高等学校家庭クラブリーダー研修会

8月18日に徳島市立高等学校で開催された、徳島県高等学校家庭クラブリーダー研修会に2名の生徒が参加しました。この研修会は、「生きる力」を育む家庭クラブ活動の大切さと、それを実践していくリーダーとしての自覚や課題発見へ

の気づきを育てるために毎年行われています。

今年度は一般社団法人 *unistsys* 共同代表理事の鎌田安里紗氏による「フアッションとサステイナビリティイ服と自然と社会のつながり」の講演があり、その後グループに分かれて「フアッションについて今まで思っていたこと・今日の話を聞いて感じたこと・私たちが大事にしたいと思うこと」について話し合い、意見をまとめました。知らない生徒同士で最初はぎこちない感じでしたが、会話をする中で笑顔や驚きの表情が見られるようになり、他校の生徒と交流できる貴重な機会となりました。

参加した生徒からは「私たちにとって切っても切り離せない存在である衣服の課題をどうやって解決するかはきちんと考えないといけないと痛感した。私は衣服を買う時、今ある服とどう合わせられるかを考えて買っているつもりだが、それでもあまり着ないまま捨ててしまうものもあるため、とりあえず今ある服からなるべく長い期間着続けることを行いたい」という感想がありました。本研修で得られた知識や気づきをこれからの生活に生かしてほしいと思います。

